

# — 神奈川県立理系館 —

12月22日 給費生試験 英語

## 解答・解説

1 問1 (A) b. (B) c. (C) d. (D) b. (E) d.

問2 1. d. 2. a. 3. c. 4. c. 5. d.

問1 (A) b. good feature 「良い特徴」

(B) c. spend too much time worrying over 「～についてあまりに多くの時間をかけすぎる」

(C) d. ease stress in difficult circumstances 「難しい状況におけるストレスを和らげる」

(D) b. releasing what we cannot replace 「我々を変えられないもの[こと]を手放す」

(E) d. forgot about what happened and not let it bother them 「起こったことを忘れ、迷惑とならないようにする」

問2 1. 第2段落・第3文以降から判断。

2. 第4段落・第2文、特に後半部分より判断。

3. 第5段落・第3文以降から判断。

4. 第7段落・第2文、特に後半部分より判断。

5. 最終段落・最終文より判断。

2 [A] 1. c. 2. b. 3. d. 4. a. 5. b.

[B] 1. d. 2. b. 3. a. 4. b. 5. a.

[A] 1. c. Weren't you listening? 「(先生の話を)聞いていなかったの?」否定疑問文。

2. b. (2)のAの「外食ならカレーがいい」に対し、続くBが「先週外食し、頻繁な外食は健康に良くない」と言っている。

3. d. my dog ran outside. 「私の犬が外に走っていった」

4. The train that just left? 「ちょうど出発した電車?」thatは主格の関係代名詞。

5. (5)のBの「なぜチャーリーはお皿を洗えないの?」に対し、続くBが「彼は明日の数学のテストのために勉強しなければならない」と言っている。

[B] 1. d. I'm a stranger here myself. 「私自身、このあたりの地理は分かりません」

2. Janet (2)の「私のスマートフォンには、あなたの助けとなるアプリがありますよ」に対して、続くSarahが「それは私の問題だ」と応答。

3. (3)「私の電話の電池が切れて」Now I can't find my hotel. 「今ホテルを見つけられない」のである。

4. (4)「あなたにご迷惑をかけたくない」but「しかし」の後、the Heartland Hotelの場所を探してもらうよう依頼している内容に続く。

5. b. I haven't really decided yet. 「実はまだ決めていない」

- 3 [A] 1. a. 2. b. 3. c. 4. c. 5. b. 6. c. 7. b. 8. c.  
9. d. 10. b.
- [B] 1. c. 2. b. 3. c. 4. b. 5. d. 6. a. 7. a. 8. b.  
9. d. 10. a.

- [A] 1. 文全体の主語が、**what is really interesting**「実に興味深いことは」単数扱い。  
2. **followed by**…「引き続いて…、さらに…が続く」分詞構文 **being** 省略。  
3. **coffee** は不可算名詞。**c. some** 以外の選択肢の語は、全て可算名詞に対応。  
4. **The** 比較級…、**the** 比較級～「…であればあるほど、ますます～」  
5. **should have+過去分詞**「～すべきだったのに(しなかった)」  
6. **now that**～「今やもう～だから」という「理由」の意味を表す。  
7. **generation** が集合的に「同世代の人々」の意味に。**of his generation**「彼と同世代の人々の中で」  
8. **come+ to** 不定詞で「～するようになる」  
9. 主節の動詞 **would go** から仮定法過去の文だと判断する。  
10. 過去進行形の受動態。「修理されている」時制の一致で「過去」進行形になっている。
- [B] 1. **suit** は「(服装・色などが)～(人)に似合う」という意味。  
2. **confidence**「自信」  
3. **manage+to** 不定詞で「どうにか～する」  
4. この文の **afford** は「…を買う(経済的)余裕がある」の意。  
5. **convince…to** 不定詞「…(人)を説得して～させる」  
6. **vanish**「消える、見えなくなる」  
7. **summit**「首脳会議」  
8. **burst into laughter**「突然笑い出す」  
9. **fragment**「破片、断片、かけら」  
10. この文の **mix** は自動詞「混ぜる」の意。

## 総評

### 1 長文読解総合問題

語数・内容ともに例年通りのレベルです。センター試験を基準に考えれば、語数が少ないこともあってはるかにやりやすいはず。昨年度に比べると、悩ませるような選択肢は少なかったように感じます。

### 2 会話文挿入問題

大問1に比べれば、取り組みやすそうな雰囲気の問題です。ただ大問1にあまりに多くの時間をかけすぎてしまうと、この大問2で焦ってしまいストーリーを追えなくなってしまう…ということが考えられます。大問ごとのバランスをしっかりと図ることが大切です。

### 3 短文語句選択問題

昨年度と同様、〔A〕は文法、〔B〕が語彙に関わる問題です。どちらも易～標準レベルの問題集を一冊きちんと仕上げれば、かなりの高得点が期待できるはずです。できる人とできない人の差が、顕著に出やすいのでは…と思われるます。